

進路便り

3年生 第11号 2016年1月18日
三重県立津西高等学校 進路指導部



センター試験終了=次の始まり

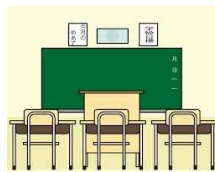
自己採点の結果はどうでしたか？思った通りの点数だった人も、思った以上だった人も、思ったよりも取れなかった人も、終わったセンター試験のことは「終わったこと」として次に向かいましょう。これからが正念場です。

二次出願に向けて

～今、すべきことは自己採点の結果に一喜一憂することなく学習をすすめること～



自己採点の結果を受けて自分で勝手に出願校を決めないでください。22日（金）に全国データを返却しますが、23日（土）には校長・教頭・3学年・進路の先生が、全員について一人ずつ出願校について検討します。実際の出願校を決定するのはその後で十分間に合います。願書の取り寄せは下記テレメールや教室掲示のモバっちょを参考にしてください。今はとにかく学習を続けることが大切です。



これからの過ごし方：学校に来よう！

これからは私立大学の入試が始まり、時間割によっては授業のない日があったりして、生活のリズムが崩れがちになりますが、毎日学校に来て勉強すれば、規則正しい生活を続けることができます。また友人と競いながら勉強することでトータルの勉強時間は家でやるよりも増えるはずですよ。さらに、疑問点はすぐ先生に質問できて添削指導も受けられます。できるだけ学校で頑張りましょう。

2月中旬ごろ

私立大学の発表のピークになります。合格に関わらずここで気が抜けてしまい一番大切な残り10日間のラストスパートがうまくいかなかったという例はたくさんあります。どんな過程があっても最後までやりぬくことが大切です。また私立大学の合格については必ず、すぐに担任に報告してください。不合格の場合には私立大学の3月（後期）入試等の出願について相談しましょう。



国公立大学前期入試後

2月25（26）日に前期が終わったらすぐ中・後期入試の対策を始めることが大切です。小論文・面接等、今までとは違う対策が必要な人もいるでしょう。あともう一息。ゴールはまだ先です。

小論文について



小論文を書くために



26日（火）13:30～15:30 視聴覚室で、学研の講師による「小論文対策講演会」が行われます。事前申し込み等はいりませんので、必要な人は時間に遅れないように集合してください。また個人指導については、12月の小論文ガイダンスで説明があったように、志望する分野の担当の先生に指導をお願いに行きましょう。（29日締め切り）

【出願整理票について】ミスが多いので気をつけてください。